

## 新潟・馬寄遺跡

うまよせ

### 所在地

新潟県加茂市大字加茂

### 1 調査期間

一九九七年（平9）三月

### 2 発掘機関

加茂市教育委員会

### 3 調査担当者

伊藤秀和

### 4 遺跡の種類

遺物包含地

### 5 遺跡の年代

古墳時代前期～近世

### 6 遺跡及び木簡出土遺構の概要

馬寄遺跡は、加茂市街地に近接した扇状地端部の低地に立地している。本遺跡周辺部には、古墳～平安期の遺跡が多数存在する。今



(1) 「  
□□□  
□□□

(110)×22×4 039

赤外線テレビカメラで読解を試みたが、四ないしは五文字の墨痕が認められたのみで、釈読はできなかつた。その形態から、付札木簡と考えられるが、詳細は不明である。

解説に際しては、新潟大学の小林昌二氏にご教示いただいた。  
(伊藤秀和)



質土層から、古墳時代前期  
下約一・二mの暗青灰色粘

い約一万m<sup>2</sup>を対象に行なわれた確認調査である。約二  
m×五mの試堀坑を任意に  
設定し、約一二〇m<sup>2</sup>の調査  
を行なつた。明確な遺構は  
確認できなかつたが、地表

の土師器が多量に出土した。木簡は、地表下約四〇cmのところから出土したが、古墳時代後期～近世の遺物を若干含む層であること、同一試堀坑での共伴遺物がないことから、時期を特定できない。

### 8 木簡の釈文・内容